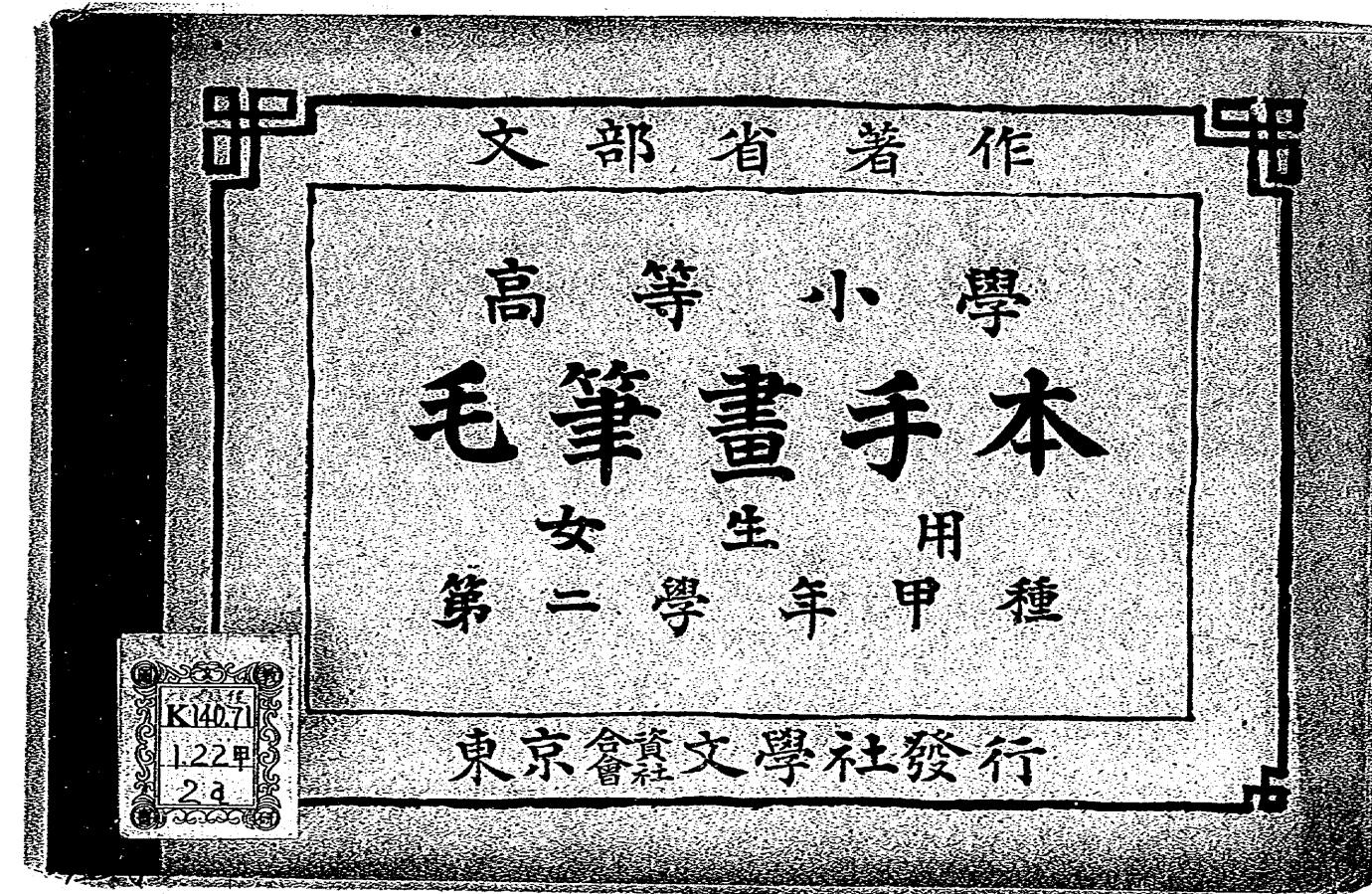
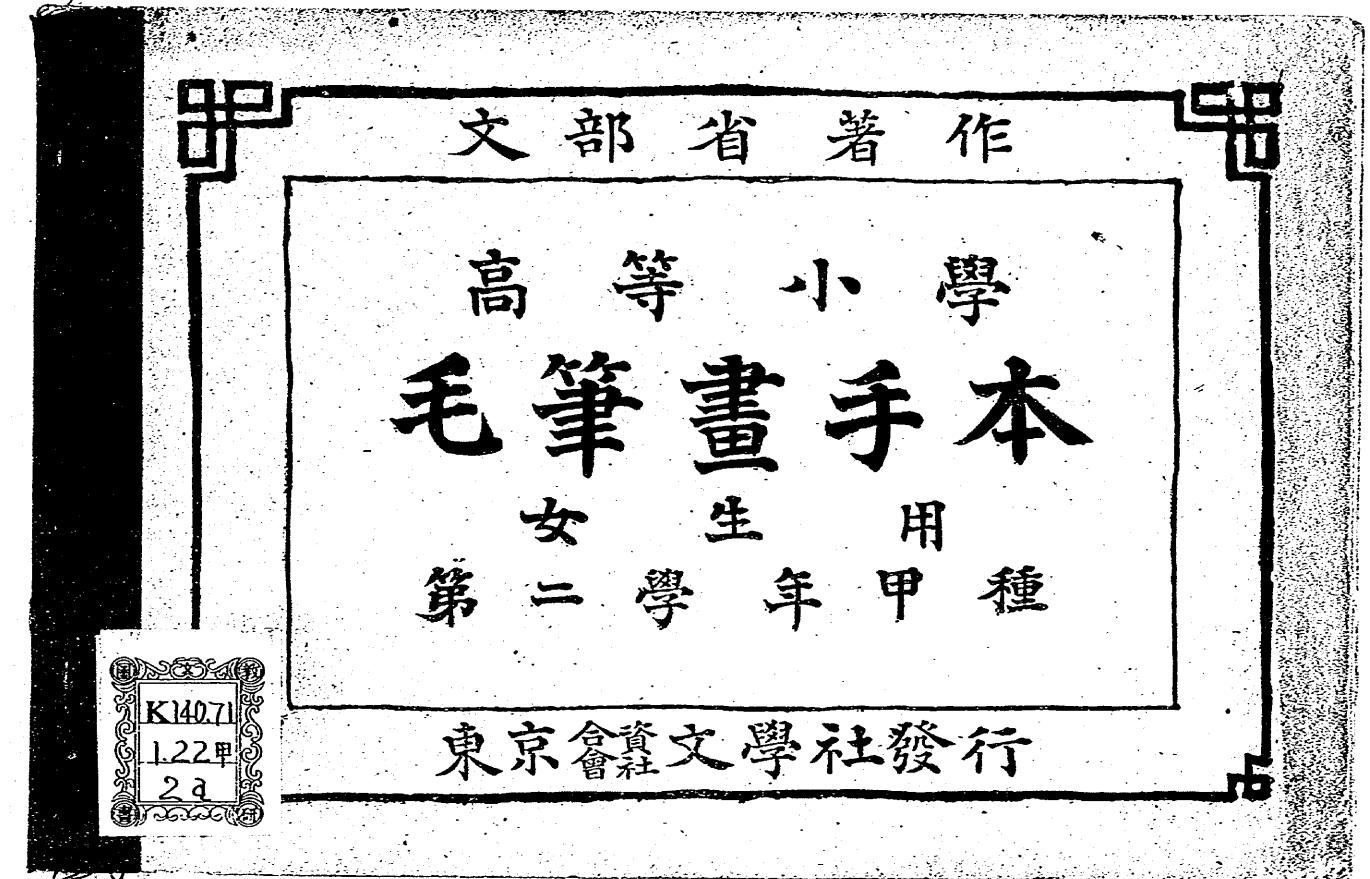


K140.71

1.22 甲

2a





作著省部文

高等小學
毛筆畫生用甲種
第二年
等

東京會文社發行

九 例

- 一 ヨノ畫手本ハ高等小學校女生徒ナシテ每學年ニ一冊ヲ用ヒシムルモノトス。而シテ第一第二學年用ハ各甲乙ノ二種トシ、甲ハ高等小學校ニ於テ始メテ圖畫ヲ學習スル生徒ニ用ヒシテ、乙ハ既ニ尋常小學校ニ於テ圖畫ヲ學習シタル生徒ニ用ヒシムルモノトシタリ。
- 二 本書ハ教授時數ニ對シテ著シク畫數ヲ少クシタリ、コレ考案畫、記憶畫、寫生畫等ヲ課スル餘裕アラシメンガタメナリ。
- 三 本書ハ務メテ筆意ヲ表スコトヲ避ケテ正確ニ形體ヲ寫シ、寫生ト連絡アラシメタリ。
- 四 本書中ノ畫題ハ務メテ多方面ニ亘リテ普通ナルモノヲ採リ、且成ルベク他教科中ノ材料ト連絡アラシメタリ。
- 五 本書ハ第三學年用ニ於テ濃淡ヲ施シ、更ニ第四學年用ニ於テ彩色ヲ施シタリ、コレ生徒ナシテ一層能ク形體ヲ表サシムルト共ニ、美感ヲ養成セシメンガタメナリ。
- 六 考案畫ハ創作力ヲ養成セシムルニ最モ必要ナルモノナレバ、毎卷ノ末尾ニ模様畫二枚ヲ附シテソノ例ヲ示シタリ。

高毛女

描畫上ノ注意

- 一 紙ハ畫洋紙ヲ用フベシ、但礬水引キ日本紙ヲ用フトモ妨ナシ。
- 二 筆ハ線書キニハ眞書筆ヲ用ヒ、濃淡及ビ彩色ヲ施スニハ水筆ヲ用フベシ。
- 三 圖畫、第一位置ヲ整フルコト、第二形體ヲ正確ニスルコト、第三運筆ヲ確實ニスルコトニ注意スベシ。
- 四 下畫キハ先ツ鉛筆ニテソノ大體ヲ組立ツル諸線ヨリ畫キ始メ、次第ニソノ細部ニ及ボスベシ。且物體ノ一部分ガ他物ニ遮ラレテ見エザル場合ニ於テモ、下書キハ成ルベクソノ全部ヲ畫クベシ。
- 五 下書キニハ鉛筆ヲ輕ク使用シ、書キ誤リタルトキハ、消ごむニテ擦り取り、幾度ニテモ書キ改ムルヲ可トス。
- 六 下書キヲ終ラバ紙面ノ左上方ヨリ始メテ右下方ニ終ル様ニ淨書スベシ。
- 七 淨書終ラバ紙面ノ乾キタルヲ度ドシ、柔カナル消ごむニテ下書キノ不用ノ部分ヲ擦り取ルベシ。

目 錄

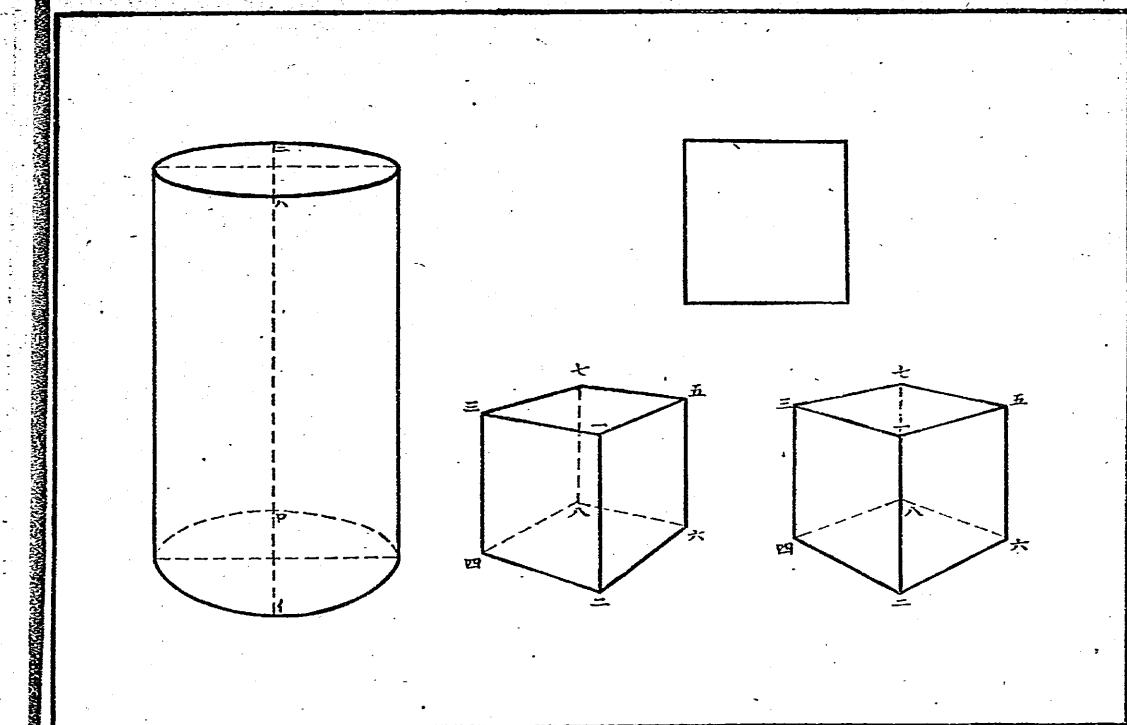
- 第一圖 圓柱 立方體
第二圖 琥珀
第三圖 琥
第四圖 急須 ト 茶碗
第五圖 指サシ
第六圖 椿
第七圖 竹

- 第八圖 慈姑 ト 蓮根
第九圖 簪
第十圖 鼠
第十一圖 鯛
第十二圖 梅 ニ 鶯
第十三圖 模様(梅花 ト 筒)
第十四圖 模様(雪 月 花)

本冊ニツキテノ注意

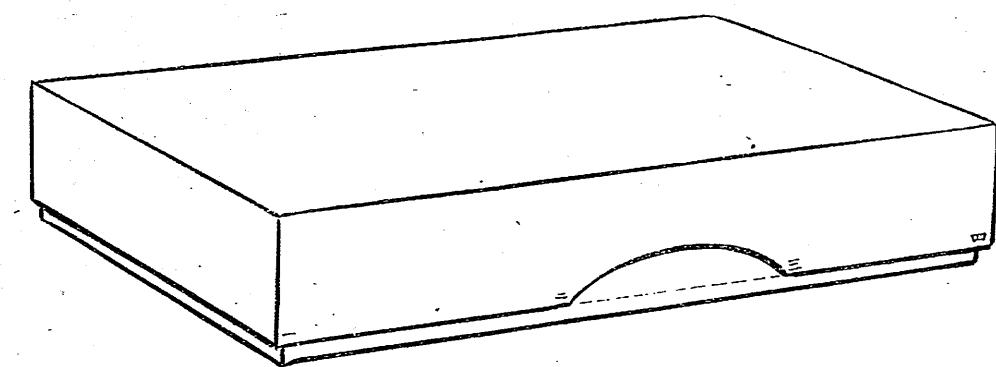
- 第一圖 總テ物體ノ大サハ畫者ヲ遠ザカルニ從ヒ、縮小シテ表ルルモノナルコトヲ示ス。即立方體ノ一二ノ稜ハ最モ近ケレバ三四及五六ノ稜ヨリモ大キク畫キ、七八ノ稜ハ最モ遠ケレバ三四五六ノ稜ヨリモ小サク畫ギタルコトニ注意スベシ。
圓柱ノ兩底面モ同理ニヨリテ橢圓ノ短徑イロハハニヨリモ大キク畫キタリ。
- 第二圖 一二ト三四トハ實物ニアリテハ等長ナルベケレドモ、三四ハ畫者ヲ距ルコト一二ヨリモ大ナルガ故ニ、縮小シテ表シタルコトニ注意スベシ。
- 第十四圖 雪輪ハ圓ノ六等分ヲ基トシテ畫クベシ。

第一圖 圓柱、立方體



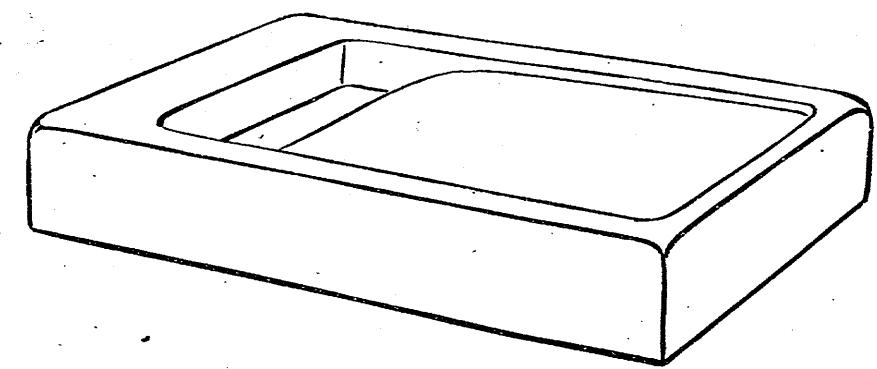
第二圖

硯箱

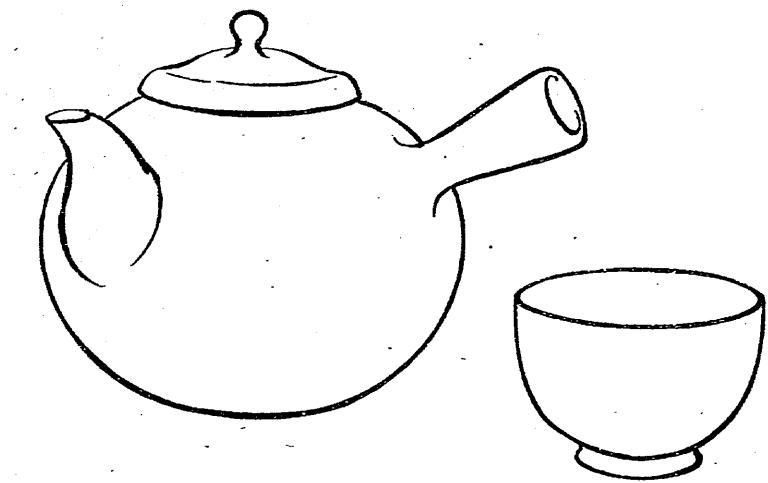


第三圖

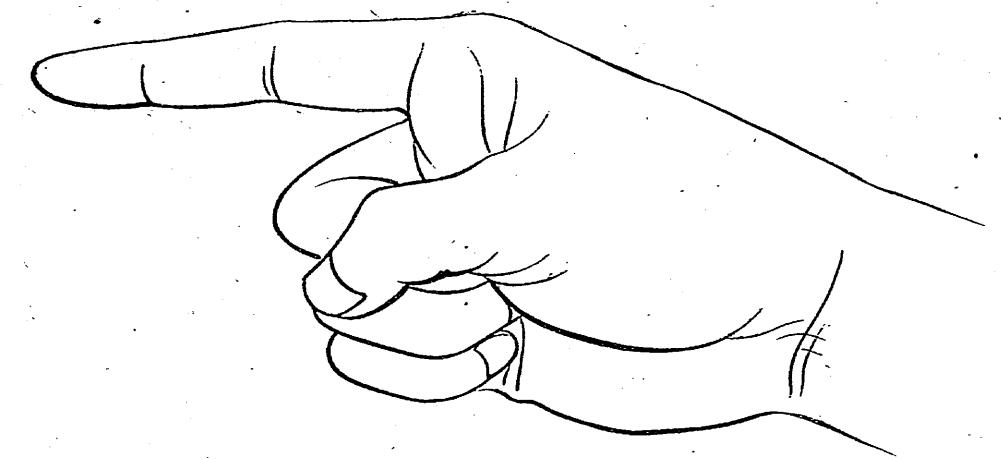
硯



第四圖 急須上茶碗



第五圖 指サシ



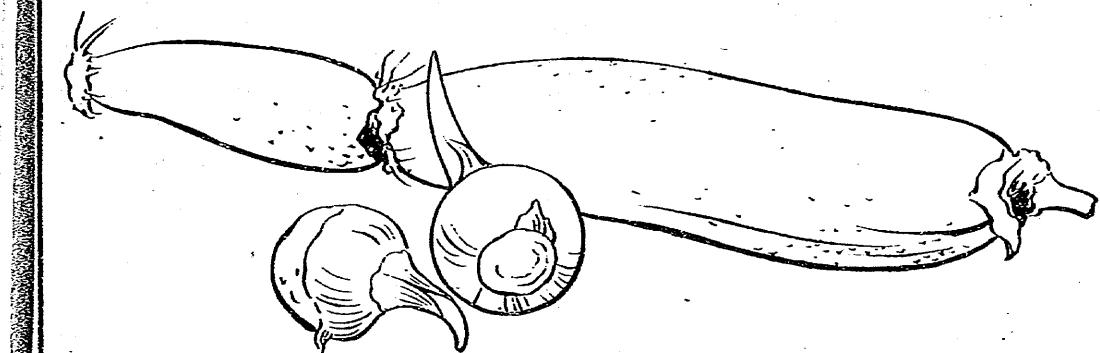
第六圖 椿

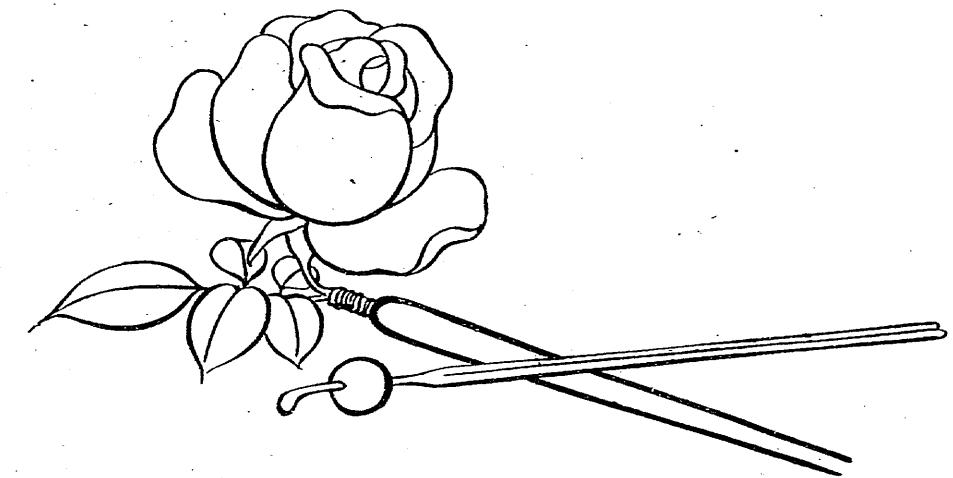


第七圖 竹



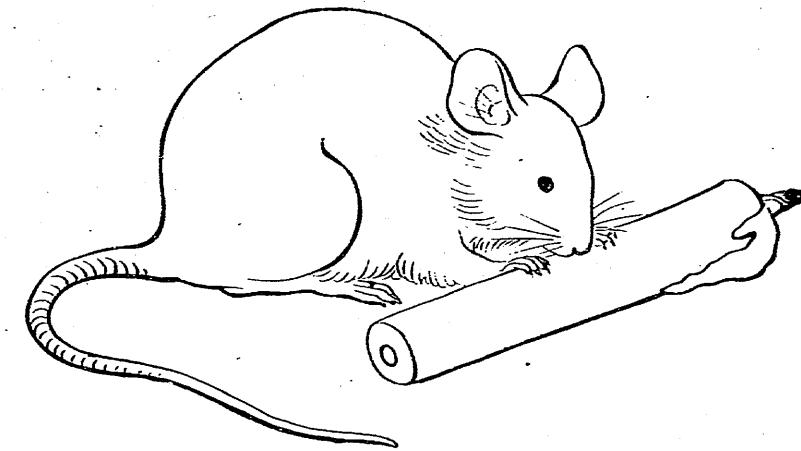
第八圖 慈姑卜蓮根



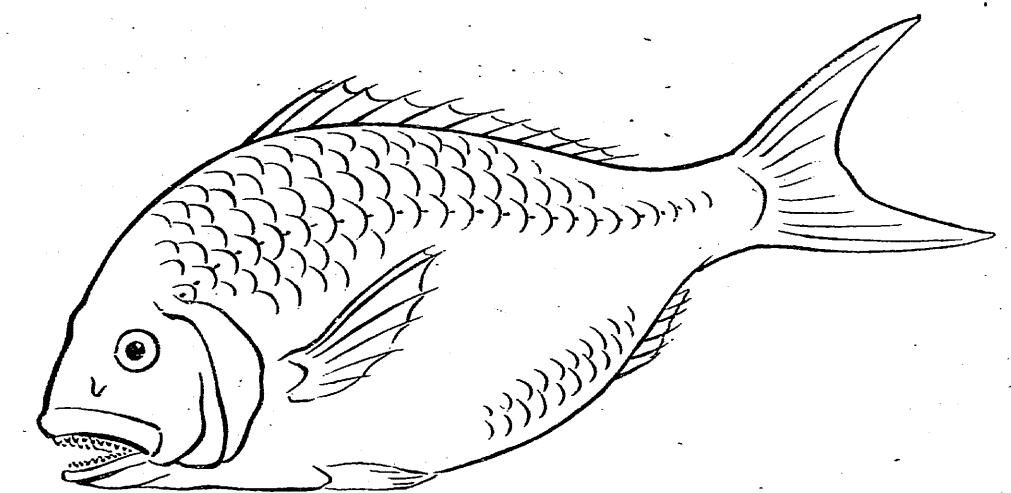


第十圖

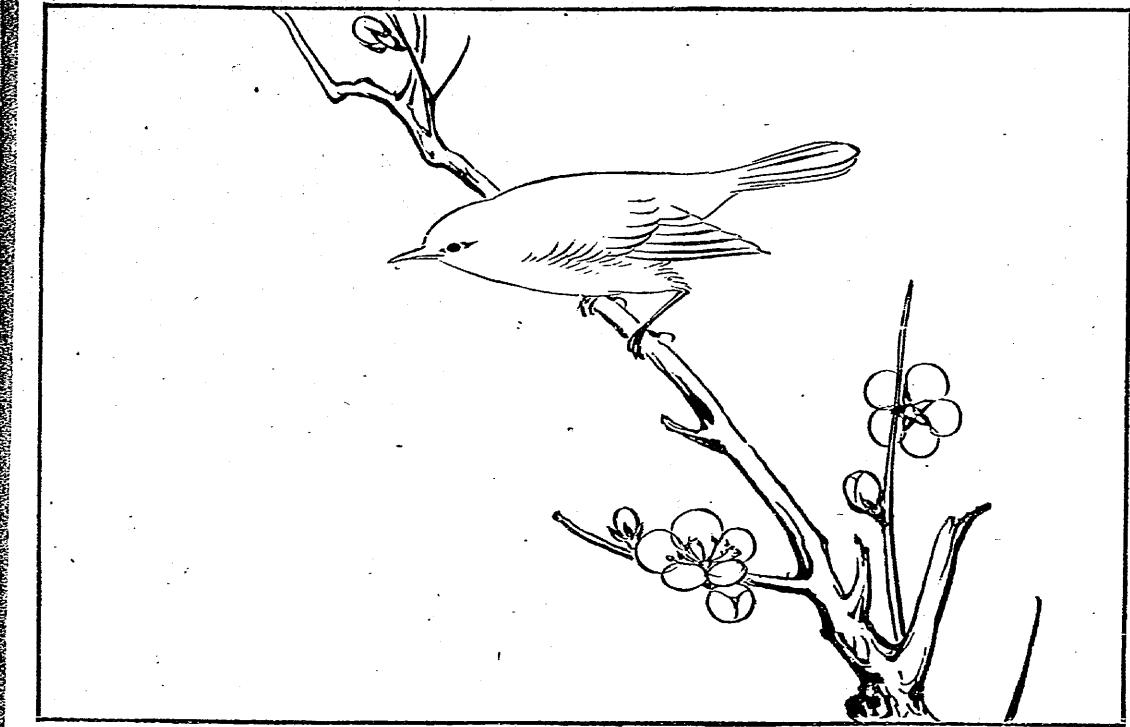
鼠



第十一圖 鮑



第十二圖 梅二鶯

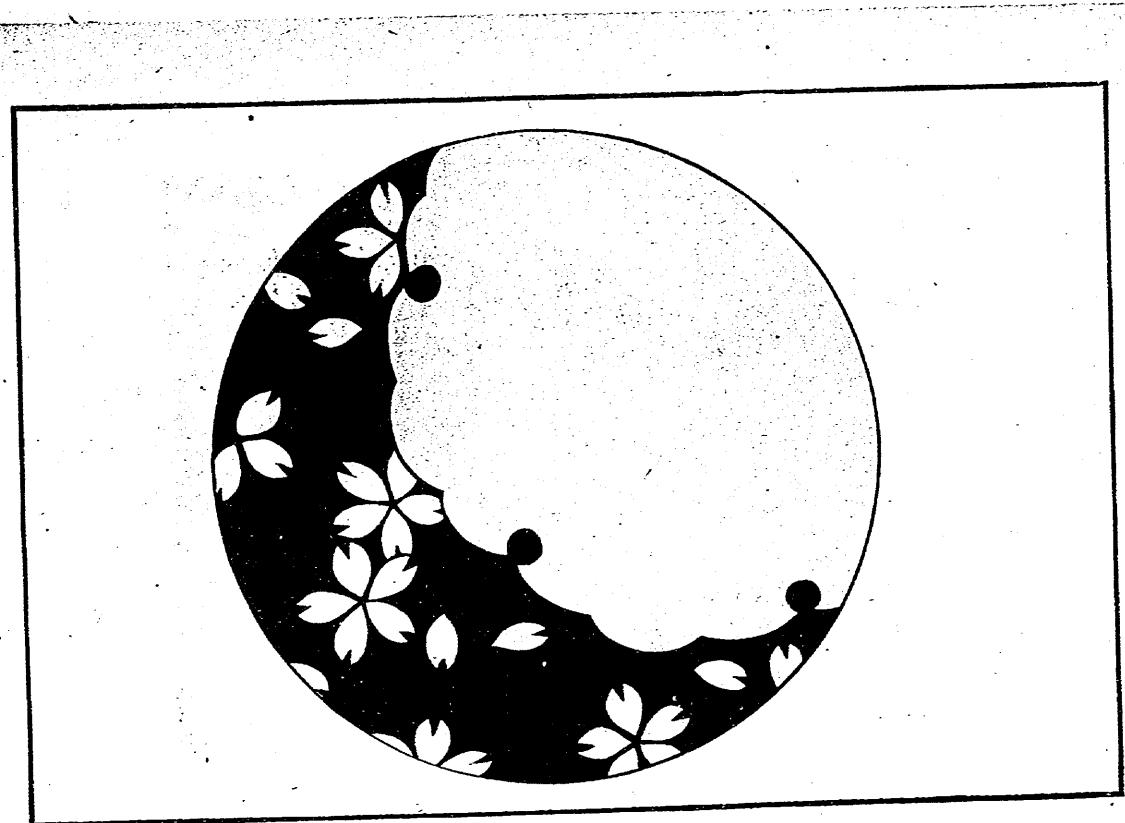


第十三圖 模樣(梅花卜籜)



第十四圖

模樣(雪月花)



東京市日本橋區本町四丁目十六番地
會社合資文學社工場

明治三十八年三月廿四日文部省檢查濟

印 刷 所
會社合資
翻發行刻者
東京市神田區錦町三丁目一番地
岸 田 貢 次 郎
北 村 兼 吉

高等小學毛筆畫手本女生用

明治三十八年三月廿八日翻刻發行
明治三十八年三月廿五日翻刻印刷

著作權所有
發行者
著作兼文
畫者白濱
部省徵

明治三十七年十二月廿七日發行
明治三十七年十二月廿五日印 刷
明治三十七年十二月三日發行
明治三十七年十二月一日印 刷
(第四學年用)
(第三學年用)
(第二學年用)
(甲乙種)
(甲種)

K140,71-122甲-2a

